

パリの貴重な住宅が火災！ - 西日本防災システム

2013 07 10

7月10日パリのセーヌ川の中州、サンルイ島にある17世紀の邸宅「ランベール館」で午前1時30分頃に火災が発生し、数世紀前の芸術作品などが大きく損傷したようです。この邸宅にはフランスの哲学者**ボルテール**が暮らしたこともあり、国連教育科学文化機関の世界遺産に登録されているそうです。

このランベール館は2007年にカタールの首長家が購入したようです。現在は改装作業が行われており、地元では様々な議論を呼んでいたそうです。地元の消防署がAFPに語ったところによりますと、火災原因は改装工事に関連した事故のようで、屋根から発火したとみられているそうです。

近隣の住民十数人が避難したほか、消火活動にあたった消防士の1人が軽傷を負ったそうです。鎮火には6時間を要し、所蔵されていたシャルル・ル・ブランの作品をはじめとする絵画のほか、建物の壁画やフレスコ画が損傷を受けたようです。

火災の原因はまだ特定されておらず、警察が捜査を行っているそうです。

カタールの首長家はすでに仏政府およびパリ市役所と連絡をとっており、「パリの素晴らしい遺産を修復するために可能なこと」はすべて行う」と約束したといいます。ですが焼損したものは何をして戻ってきません。

映像と情報は livedoor news より



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

